

修正箇所

正誤区分

設計図  
(トンネル編)  
(70/191)  
1)  
非常用施設箱  
抜工図  
(1)

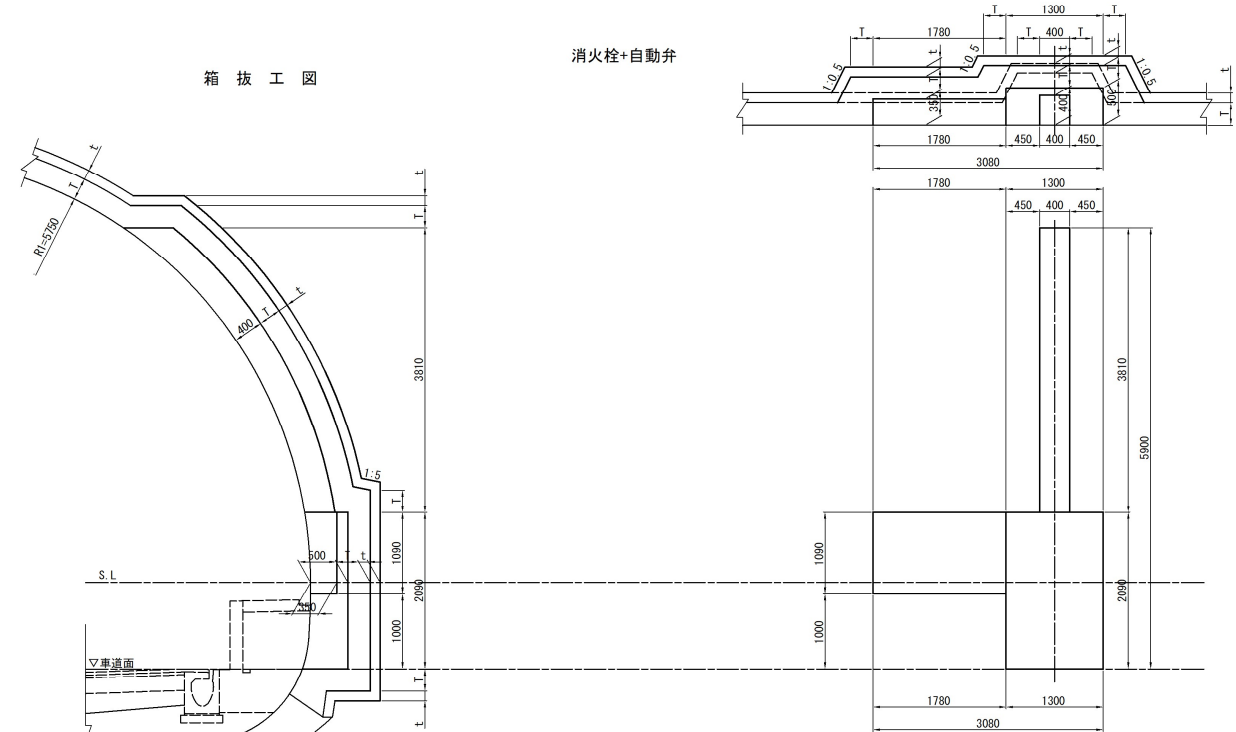
誤

非常用施設箱抜工図(1)

S=1:60

箱抜工図

消火栓+自動弁



数量表		(1ヶ所当り)											
名称	記号	単位	CⅠ-a-i(H)-K	CⅡ-b-i(H)-K	DⅠ-b(H)-K	DⅡ-a(H)-K	DⅢa(H)-K	DⅢa-A(H)-K	CⅠ-L(H)-K(L)	CⅡ-L(H)-K(L)	CⅡ-L(H)-K(R)	DⅡ-L(H)-K(R)	
覆工厚	T	cm	30	30	30	30	35	35	40	40	40	40	
吹付厚	t	cm	7	7	13	18	23	23	13	13	10	23	
掘削		m <sup>3</sup>	8.293	8.293	9.981	11.723	14.336	14.336	11.535	11.535	10.546	15.093	
吹付コンクリート		m <sup>3</sup>	24.122	24.122	26.531	28.839	31.539	31.539	30.469	30.469	29.720	32.683	
覆工コンクリート		m <sup>3</sup>	3.577	3.577	6.532	6.532	7.082	7.082	7.574	7.574	7.574	7.576	
覆工控除		m	1.936	1.936	2.878	2.878	2.878	2.878	2.872	2.872	2.872	2.872	
型枠		m <sup>2</sup>	13.959	13.959	15.796	15.796	15.796	15.796	15.766	15.766	15.765	15.765	
鉄筋		kg	—	—	—	135.0	135.0	135.0	—	—	—	135.0	
補強工													
プレート長	L	m	—	2,500, 3,700	3,100, 2,100	3,104, 2,104	3,151, 2,151	3,151, 2,151	—	3,704, 2,504	3,704, 2,504	3,151, 2,151	
プレート		kg	—	214.1	179.6	179.9	183.1	183.1	—	214.4	214.4	183.1	
ロックボルト		本	—	3.0m+5本	4.0m+4本	4.0m+5本	4.0m+5本	4.0m+5本	—	2.0m+4本, 4.0m+3本	4.0m+5本	4.0m+5本	
鋼製支保工		kg	—	185.2	331.9	534.4	777.1	777.1	—	285.6	281.8	857.3	
撤去工													
継手板・底板		kg	—	10.4	20.8	24.0	29.7	29.7	—	12.0	12.0	45.4	
ロックボルト切断		本	3.0m+8本	3.0m+12本	3.0m+5本, 4.0m+7本	3.0m+5本, 4.0m+7本	3.0m+5本, 4.0m+6本	3.0m+10本, 4.0m+4本	3.0m+4本, 1.0m+2本, 1.0m+2本, 4.0m+2本	3.0m+5本, 4.0m+10本	3.0m+4本, 4.0m+6本	3.0m+4本, 4.0m+6本	
ロックボルト切断・再打設		本	—	—	3.0m+5本, 4.0m+7本	3.0m+5本, 4.0m+7本	3.0m+5本, 4.0m+6本	3.0m+10本, 4.0m+4本	—	—	—	—	
ロックボルト耐力			耐力170KN以上	耐力170KN以上	耐力290KN以上	耐力290KN以上	耐力170KN以上	耐力170KN以上	耐力290KN以上	耐力290KN以上	耐力290KN以上	耐力290KN以上	

磐越自動車道 龍ヶ嶽トンネル工事	
図面の種類	非常用施設箱抜工図(1)
縮尺	S=1:60
図面番号	—
設計会社名	東京コンサルタンツ株式会社
施工会社名	—
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所

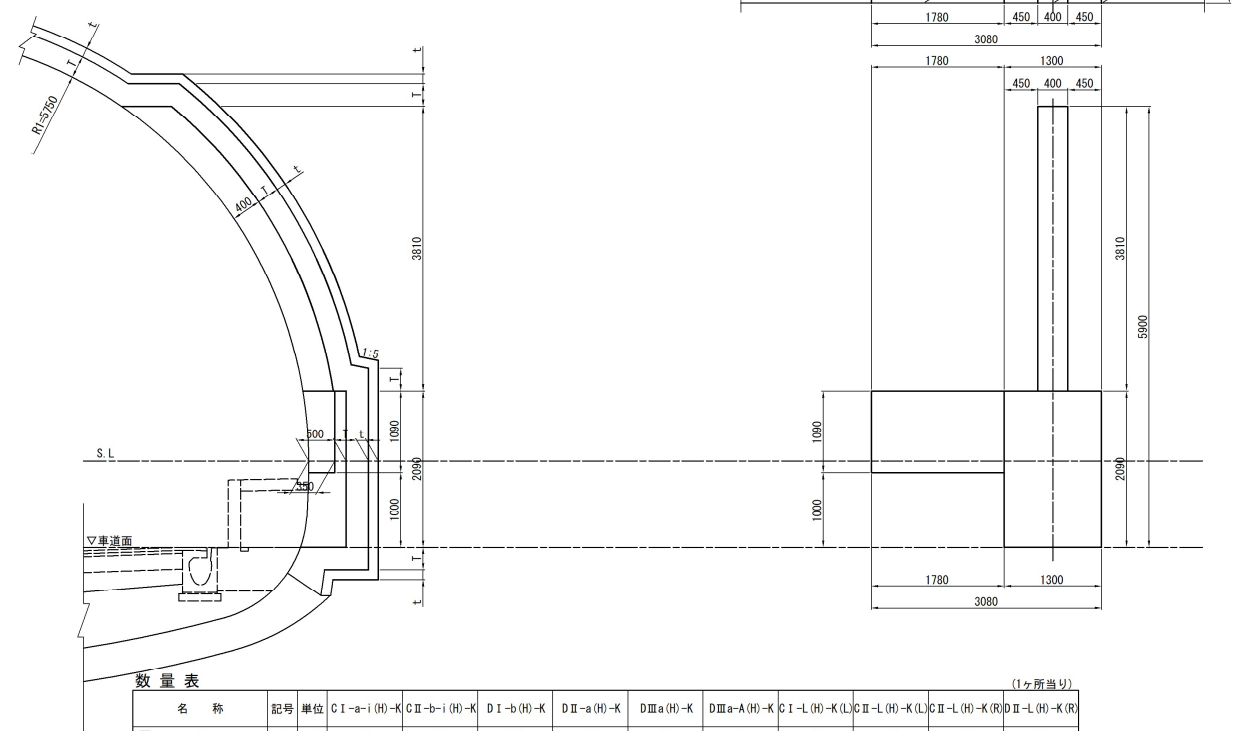
正

非常用施設箱抜工図(1)

S=1:60

箱抜工図

消火栓+自動弁

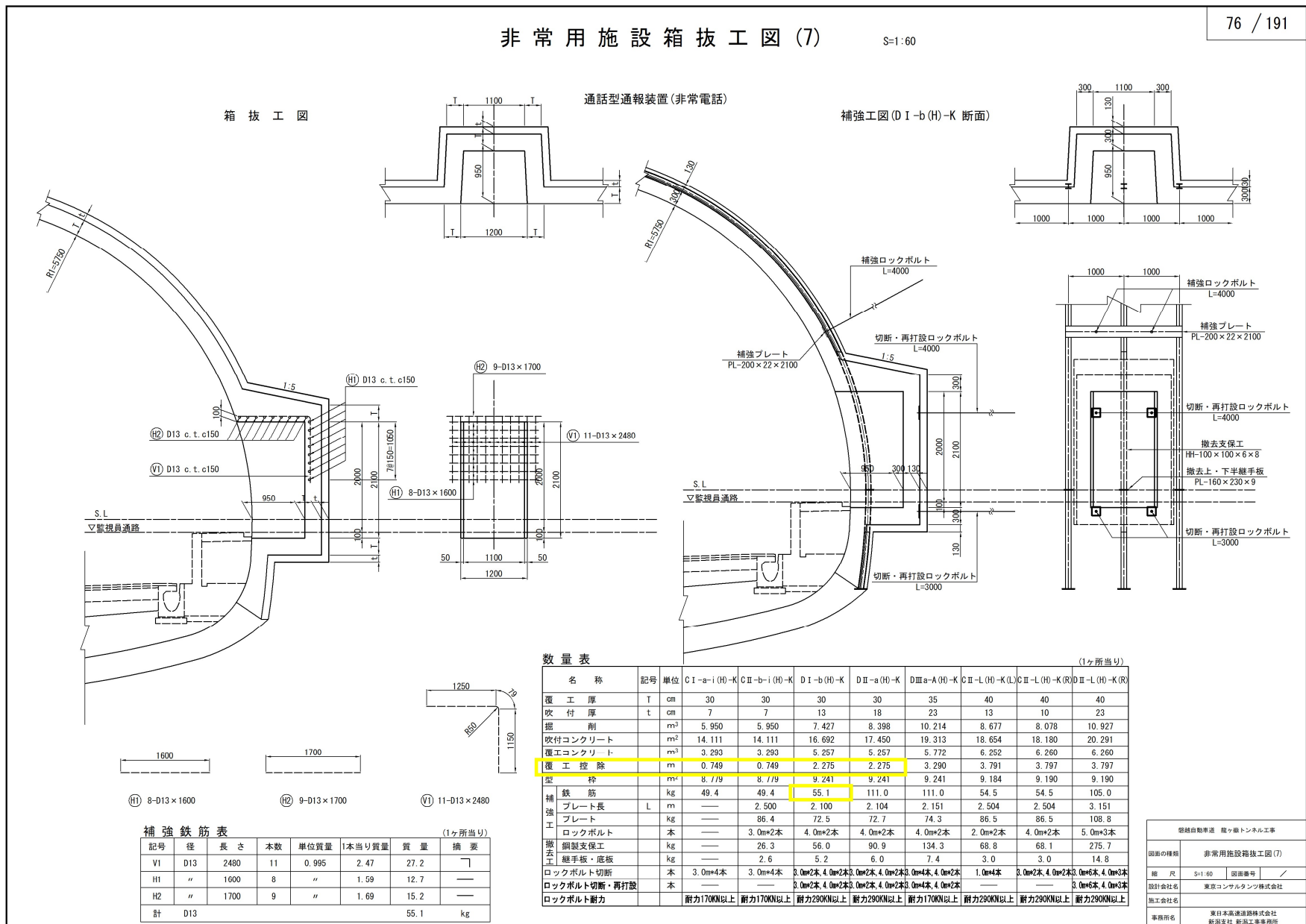


数量表		(1ヶ所当り)											
名称	記号	単位	CⅠ-a-i(H)-K	CⅡ-b-i(H)-K	DⅠ-b(H)-K	DⅡ-a(H)-K	DⅢa(H)-K	DⅢa-A(H)-K	CⅠ-L(H)-K(L)	CⅡ-L(H)-K(L)	CⅡ-L(H)-K(R)	DⅡ-L(H)-K(R)	
覆工厚	T	cm	30	30	30	30	35	35	40	40	40	40	
吹付厚	t	cm	7	7	13	18	23	23	13	13	10	23	
掘削		m <sup>3</sup>	8.293	8.293	9.981	11.723	14.336	14.336	11.535	11.535	10.546	15.093	
吹付コンクリート		m <sup>3</sup>	24.122	24.122	26.531	28.839	31.539	31.539	30.469	30.469	29.720	32.683	
覆工コンクリート		m <sup>3</sup>	5.513	5.513	6.532	6.532	7.082	7.082	7.574	7.574	7.574	7.576	
控除後覆工コンクリート		m <sup>3</sup>	3.577	3.577	3.654	3.654	4.204	4.204	4.702	4.702	4.702	4.704	
型枠		m <sup>2</sup>	13.959	13.959	15.796	15.796	15.796	15.796	15.766	15.766	15.765	15.765	
鉄筋		kg	—	—	—	135.0	135.0	135.0	—	—	—	135.0	
補強工													
プレート長	L	m	—	2,500, 3,700	3,100, 2,100	3,104, 2,104	3,151, 2,151	3,151, 2,151	—	3,704, 2,504	3,704, 2,504	3,151, 2,151	
プレート		kg	—	214.1	179.6	179.9	183.1	183.1	—	214.4	214.4	183.1	
ロックボルト		本	—	3.0m+5本	4.0m+4本	4.0m+5本	4.0m+5本	4.0m+5本	—	2.0m+4本, 4.0m+3本	4.0m+5本	4.0m+5本	
鋼製支保工		kg	—	185.2	331.9	534.4	777.1	777.1	—	285.6	281.8	857.3	
撤去工													
継手板・底板		kg	—	10.4	20.8	24.0	29.7	29.7	—	12.0	12.0	45.4	
ロックボルト切断		本	3.0m+8本	3.0m+12本	3.0m+5本, 4.0m+7本	3.0m+5本, 4.0m+7本	3.0m+5本, 4.0m+6本	3.0m+10本, 4.0m+4本	3.0m+4本, 1.0m+2本, 1.0m+2本, 4.0m+2本	3.0m+5本, 4.0m+10本	3.0m+4本, 4.0m+6本	3.0m+4本, 4.0m+6本	
ロックボルト切断・再打設		本	—	—	3.0m+5本, 4.0m+7本	3.0m+5本, 4.0m+7本	3.0m+5本, 4.0m+6本	3.0m+10本, 4.0m+4本	—	—	—	—	
ロックボルト耐力			耐力170KN以上	耐力170KN以上	耐力290KN以上	耐力290KN以上	耐力170KN以上	耐力170KN以上	耐力290KN以上	耐力290KN以上	耐力290KN以上	耐力290KN以上	

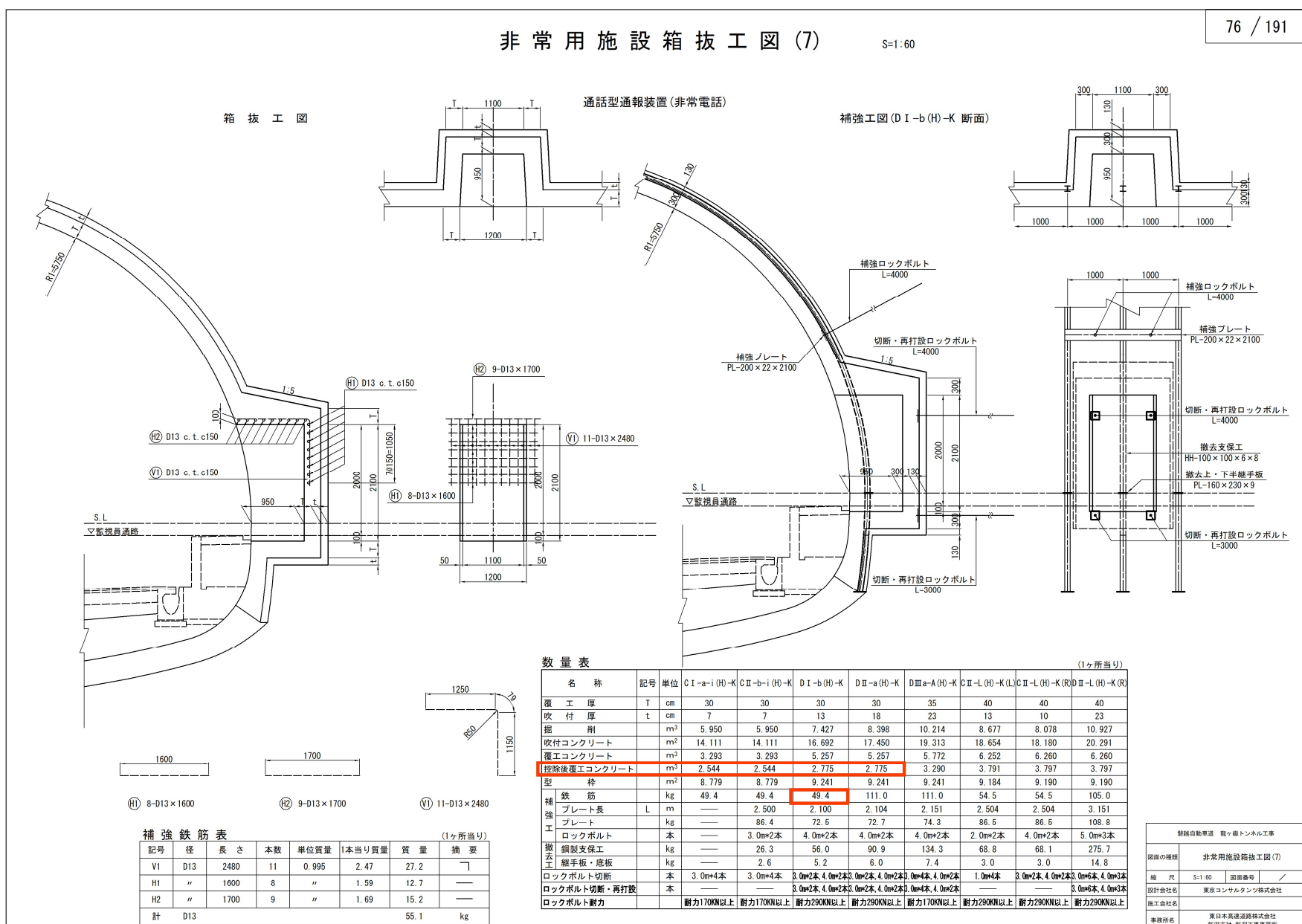
磐越自動車道 龍ヶ嶽トンネル工事	
図面の種類	非常用施設箱抜工図(1)
縮尺	S=1:60
図面番号	—
設計会社名	東京コンサルタンツ株式会社
施工会社名	—
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所

設計図  
(トン  
ネル  
編)  
(76/19  
1)  
非常用  
施設箱  
抜工図  
(7)

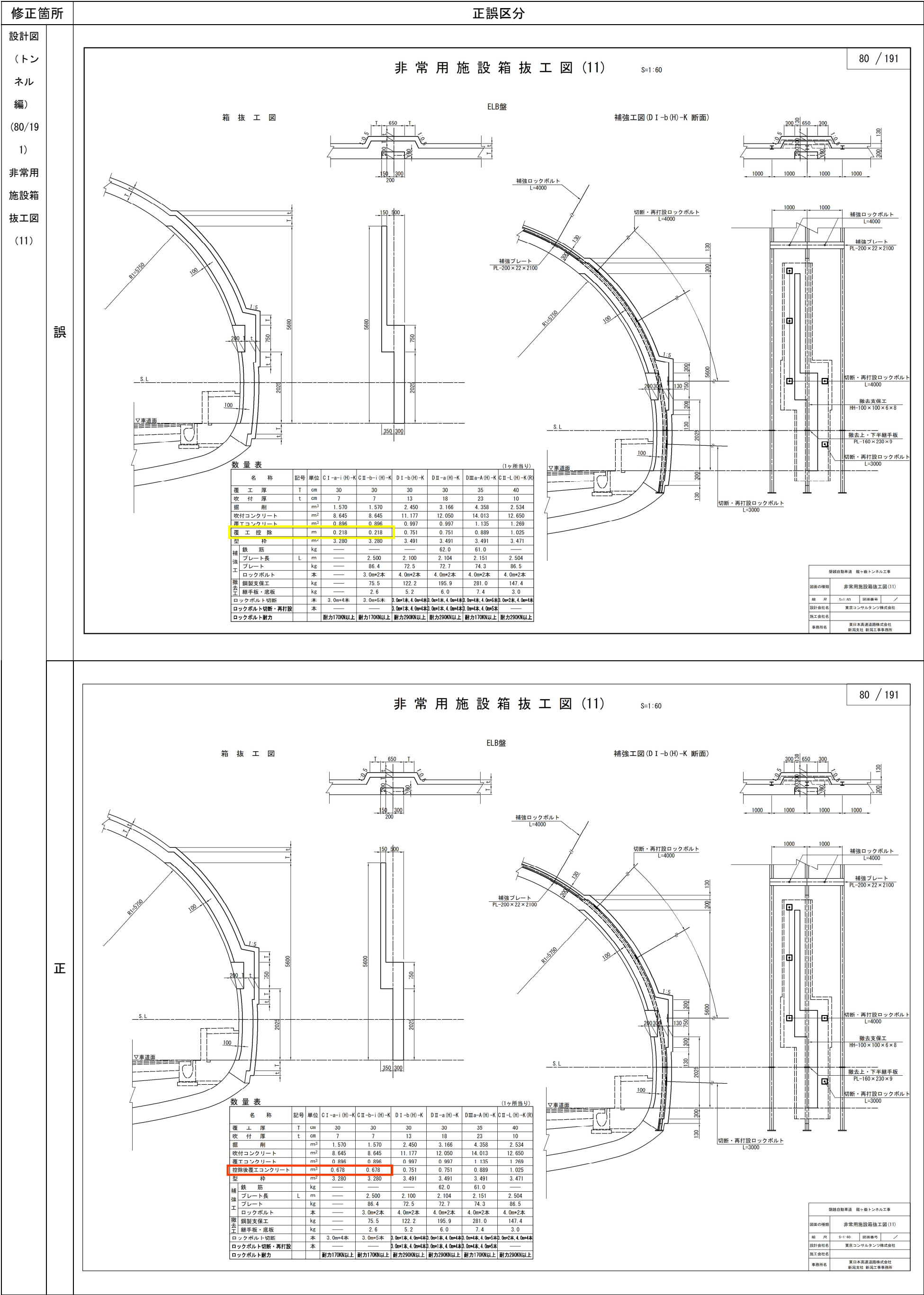
誤



正









修正箇所

設計図  
(トンネル編)  
(91/19)  
1)  
非常用施設箱  
抜工図  
(22)

正誤区分

91 / 191

非常用施設箱抜工図 (22)

S=1:60

箱 抜 工 図

JF手元開閉器箱

補強工図 (D I -b (H)-K 断面)

数量表

91 / 191

非常用施設箱抜工図 (22)

S=1:60

箱 抜 工 図

JF手元開閉器箱

補強工図 (D I -b (H)-K 断面)

数量表

91 / 191

非常用施設箱抜工図 (22)

S=1:60





修正箇所

設計図  
(トンネル編)  
(24/19)  
1)  
非常用施設箱  
抜工図  
(24)

正誤

正誤区分

非常用施設箱抜工図 (24)

S=1:60

93 / 191

箱抜工図

煤煙透過率測定装置 投光部

補強工図(DI-b(H)-K断面)

名 称	記号	単位	CII-b-i(H)-K	DI-b(H)-K
覆工厚	T	cm	30	30
吹付厚	t	cm	7	13
掘削		m <sup>2</sup>	0.740	1.232
吹付コンクリート		m <sup>2</sup>	4.067	5.846
覆工コンクリート		m <sup>2</sup>	0.415	0.472
覆工控除		m	0.137	0.326
型枠		m <sup>2</sup>	2.509	2.474
鉄筋		kg	—	—
補強プレート長	L	m	2.500	2.100
プレート		kg	86.4	72.5
ロックボルト		本	3.0m×2本	4.0m×2本
撤去工		kg	7.0	49.2
鋼製支保工		kg	2.6	10.4
継手板・底板		本	3.0m×1本	3.0m×2本
ロックボルト切断・再打設		本	—	3.0m×2本
ロックボルト耐力			耐力1700N以上	耐力2900N以上

補強工図(DI-b(H)-K断面)

補強ロックボルト L=4000

補強プレート PL-200×22×2100

撤去支保工 HH-100×100×6×8

撤去上・下半継手板 PL-160×230×9

切断・再打設ロックボルト L=3000

図面の種類

非常用施設箱抜工図 (24)

縮尺

S=1:60

図面番号

/

設計会社名

東京コンサルタンツ株式会社

施工会社名

東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所

事務所名

東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所

非常用施設箱抜工図 (24)

S=1:60

93 / 191

箱抜工図

煤煙透過率測定装置 投光部

補強工図(DI-b(H)-K断面)

名 称	記号	単位	CII-b-i(H)-K	DI-b(H)-K
覆工厚	T	cm	30	30
吹付厚	t	cm	7	13
掘削		m <sup>2</sup>	0.740	1.232
吹付コンクリート		m <sup>2</sup>	4.067	5.846
覆工コンクリート		m <sup>2</sup>	0.415	0.472
控除後覆工コンクリート		m <sup>2</sup>	0.270	0.326
型枠		m <sup>2</sup>	2.509	2.474
鉄筋		kg	—	—
補強プレート長	L	m	2.500	2.100
プレート		kg	86.4	72.5
ロックボルト		本	3.0m×2本	4.0m×2本
撤去工		kg	7.0	49.2
鋼製支保工		kg	2.6	10.4
ロックボルト切断		本	3.0m×1本	3.0m×2本
ロックボルト切断・再打設		本	—	3.0m×2本
ロックボルト耐力			耐力1700N以上	耐力2900N以上

補強工図(DI-b(H)-K断面)

補強ロックボルト L=4000

補強プレート PL-200×22×2100

撤去支保工 HH-100×100×6×8

撤去上・下半継手板 PL-160×230×9

切断・再打設ロックボルト L=3000

図面の種類

非常用施設箱抜工図 (24)

縮尺

S=1:60

図面番号

/

設計会社名

東京コンサルタンツ株式会社

施工会社名

東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所

事務所名

東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所

修正箇所

正誤区分

設計図  
(トンネル編)  
(94/191)  
1)  
非常用施設箱  
抜工図  
(25)

誤

非常用施設箱抜工図 (25)

S=1:60

94 / 191

箱 抜 工 図

一酸化炭素検出装置

補強工図 (D I -b (H) -K 断面)

名 称	記号	単位	CⅡ-b-i (H)-K	D I -b (H)-K
覆 工 厚	T	cm	30	30
吹 付 厚	t	cm	7	13
掘 削		m <sup>3</sup>	1.119	1.566
吹付コンクリート		m <sup>3</sup>	5.049	6.262
覆工コンクリート		m <sup>3</sup>	0.730	0.752
覆 工 控 除		m	0.205	0.542
型 枠		m <sup>2</sup>	2.037	2.062
補 鉄 筋		kg	—	—
補 強 プレート長	L	m	2.500	2.100
補 強 プレート		kg	86.4	72.5
ロックボルト		本	3.0m×2本	4.0m×2本
撤去工 鋼製支保工		kg	8.7	51.0
撤去工 縦手板・底板		kg	2.6	10.4
ロックボルト切断		本	3.0m×4本	3.0m×2本 4.0m×2本
ロックボルト切断・再打設		本	—	3.0m×2本 4.0m×2本
ロックボルト耐力			耐力170KN以上	耐力290KN以上

磐越自動車道 霞ヶ丘トンネル工事	
図面の種類	非常用施設箱抜工図 (25)
縮 尺	S=1:60 図面番号 /
設計会社名	東成コンサルタンツ株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所

正

非常用施設箱抜工図 (25)

S=1:60

94 / 191

箱 抜 工 図

一酸化炭素検出装置

補強工図 (D I -b (H) -K 断面)

名 称	記号	単位	CⅡ-b-i (H)-K	D I -b (H)-K
覆 工 厚	T	cm	30	30
吹 付 厚	t	cm	7	13
掘 削		m <sup>3</sup>	1.119	1.566
吹付コンクリート		m <sup>3</sup>	5.049	6.262
覆工コンクリート		m <sup>3</sup>	0.730	0.752
控除後覆工コンクリート		m <sup>3</sup>	0.525	0.542
型 枠		m <sup>2</sup>	2.037	2.062
補 鉄 筋		kg	—	—
補 強 プレート長	L	m	2.500	2.100
補 強 プレート		kg	86.4	72.5
ロックボルト		本	3.0m×2本	4.0m×2本
撤去工 鋼製支保工		kg	8.7	51.0
撤去工 縦手板・底板		kg	2.6	10.4
ロックボルト切断		本	3.0m×4本	3.0m×2本 4.0m×2本
ロックボルト切断・再打設		本	—	3.0m×2本 4.0m×2本
ロックボルト耐力			耐力170KN以上	耐力290KN以上

磐越自動車道 霞ヶ丘トンネル工事	
図面の種類	非常用施設箱抜工図 (25)
縮 尺	S=1:60 図面番号 /
設計会社名	東成コンサルタンツ株式会社
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所











設計図

(トンネル編)

(103/191)

非常用施設箱抜工図

(34)

誤

